

IP カメラアシスタントの使い方

iOS 編



☆カメラをネットワーク外から見るために、ポートフォワーディング接続の設定を行います。
アプリを使えば各種設定管理画面に移行しやすくなるので、従来の方法にくらべて設定が容易になりました。
☆ルータの管理画面に移行するためのユーザー名・パスワードを事前にご確認ください。

☆IPカメラのユーザー名・パスワードを事前にご確認ください。

☆インターネット接続の方法等、インターネットの環境によってポートフォワーディング接続が出来ない場合があります。ご利用の環境がポートフォワーディング接続に対応しているか分からない場合はご契約のインターネットプロバイダにご確認ください。

☆ここで説明している方法では、DDNS サービスを利用します。DDNS サービスは、無料／有料のサービスがあり、ここでは No-ip(<https://www.noip.com/>) の無料サービスについて説明していますが、その**利用継続には、30 日ごとに No-ip のサイトにアクセスして更新作業を行う必要があります**。No-ip では、更新作業の必要がない有料サービスもあり (無料サービスからの途中切り替えも可能です)、こちらを利用することも可能です。

また、No-ip のサービスの代わりにルーターに付随する DDNS サービスを利用することもできます (設定方法については、ルーターの説明書等でご確認ください)。ルーターに付随する DDNS サービスを利用する場合には、準備の手順③-1 の設定を行う必要がありません。

(参考)

IO データ : https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-gdn_r3_h01/htm2/ddns.htm

バッファロー : <https://www.buffalo.jp/s3/guide/html/html/air1130/router/wzrhpg300nh/pptp1.html>

①DDNSサービスの登録と DDNS サーバーアドレスの保存

IPカメラ アシスタント

登録済みカメラ

設定手順

1.DDNSサービスの登録とDDNSサーバアドレスの保存

DDNSサービス <https://www.noip.com/>

更新ページ <https://www.noip.com/members/dns>

登録DDNSサーバアドレス

example.ddns.net 保存

2.カメラの検索とルータの設定(IPアドレス固定、ポートフォワーディング設定)

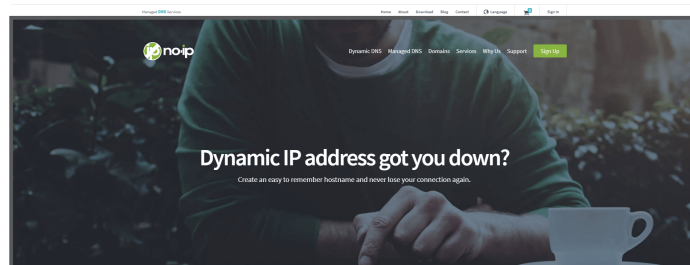
このデバイスのIPアドレス 192.168.■■■■

ルーター <http://192.168.■■■■>

DDNSサービスのリンク先から No-ip のアカウントを取得します。

No-ip のアカウントはお客様ご自身でご登録いただきます。ご登録時に設定する**DDNSサーバーアドレス・ユーザー名・パスワード**を控えておきます。No-ipの取得方法については別途資料・No-ipのアカウント及び**DDNSサーバーアドレスの取得方法**をご参照ください。

No-ip はフリーの DDNS サービスです。無料利用を続けるには**30日ごと**にサーバーアドレスを更新する必要があります。更新は[更新ページ]から行うことができます。更新手順についてはNo-ipのDDNSサーバーアドレスのアップデート（更新）方法をご覧ください。



参考 :No-ip の WEB サイトトップページ

<https://www.noip.com/>

設定手順

1.DDNSサービスの登録とDDNSサーバアドレスの保存

DDNSサービス <https://www.noip.com/>

更新ページ <https://www.noip.com/members/dns>

登録DDNSサーバアドレス

ホストネーム ドメイン名
■■■■.dens.net 保存

作成した DDNS サーバーアドレスをアプリ内の [登録 DDNS サーバアドレス] フォームに入力し保存します。DDNSサーバーアドレスは自身で設定したホストネームと自身で選択したドメイン名の組み合わせです。

②カメラ検索とルータの設定

カメラ検索を行います。検索ボタンを検索するとネットワーク内に繋がっているカメラの情報と入力フォームが表示されます。カメラが複数台あれば台数分の情報が表示されます。

カメラのIPアドレスとMACアドレスを確認してください。MACアドレスはルータによって入力フォームの表記が異なることがあるので複数の表記方法を表示しています（<>で表示を切替えることで確認できます）が、全て同じもののことです。

IPカメラ アシスタント

登録済みカメラ

設定手順

1.DDNSサービスの登録とDDNSサーバアドレスの保存

DDNSサービス <https://www.noip.com/>
更新ページ <https://www.noip.com/members/dns>
登録DDNSサーバアドレス 保存

2.カメラの検索とルータの設定(IPアドレス固定、ポートフォワーディング設定)

このデバイスのIPアドレス 192.168.1.100
ルーター <http://192.168.1.1/>
カメラリスト [カメラ検索](#)

IPアドレス	192.168.1.100
MACアドレス	00E0:0000:0000
DDNS設定ページ	http://192.168.1.100/web/ddns_men.html
HTTP設定ページ	http://192.168.1.100/web/network_men.html
HTTP	<input type="text" value="80"/> WAN側ポート URL作成
	<input type="text" value="URLを作成してください"/> 追加
IPアドレス	192.168.1.100
MACアドレス	00E0:0000:0000

②-1 カメラのプライベートIPアドレスを固定します。ルータによってはカメラのMACアドレスが必要な場合もあるので控えておきます。IPアドレスの固定はルータの管理画面から行います。

2.カメラの検索とルータの設定(IPアドレス固定、ポートフォワーディング設定)

このデバイスのIPアドレス 192.168.1.100 ここからルータの管理画面を開きます
ルーター <http://192.168.1.1/>

ここからはバッファロー製ルータでのプライベートIPアドレス固定方法について説明します。その他機種のルーターにプライベートIPアドレスを固定する設定についてはこちらのサイト <https://www.akakagemaru.info/port/merukodhcp.html> (外部サイトとなります)もあわせてご参照ください。記載内容は各メーカーの都合等で変更になる場合がありますのでご了承ください。

※別資料・MACアドレスを使ったIPアドレスの固定の例もご参照ください。

※プライベートIPアドレスの固定方法が分からない場合は、お客様ご自身でルータのメーカーにお問合せ下さい

■バッファロー製ルーターでの IP アドレス固定方法

※この管理画面はバッファロー製ルーターの管理画面の一例です

LAN		リース情報				
LAN		IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
	DHCPリース	192.168		----	手動割当	修正 削除
		192.168			自動割当	手動割当に変更
		192.168			自動割当	手動割当に変更

バッファロー製ルーターの場合、メニューの詳細設定>LAN>DHCPリースと進みます。リース情報一覧からカメラの IP アドレスもしくはMACアドレスを探し、現在 IPカメラに割り振られている IPアドレスを固定します

LAN		リース情報				
LAN		IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
	DHCPリース	192.168		----	手動割当	修正 削除
		192.168			手動割当	修正 削除
		192.168			自動割当	手動割当に変更

該当 IPアドレスの**手動割り当てに変更**を選択することで、IPアドレスが固定化されます

※プライベート IP アドレスを固定設定をする場所の名称は 機種やメーカーによって異なる場合があります

eo 光、Aterm 等：DHCP 固定割当設定

エレコム等：固定 DHCP 設定

バッファロー等：DHCP リース

IO データ等：DHCP サーバー機能

NTT フレッツ光等：DHCPv4 サーバ設定、HCP 固定 IP アドレス配布設定、DHCP 固定 IP アドレステーブル

ASUS：Manually Assigned IP around the DHCP list

②- 2 ポートフォワーディングの設定をします。ルーターの管理画面から設定を行います。

■バッファロー製ルータでのIPアドレス固定方法

バッファロー製ルータの場合、メニューの詳細設定>セキュリティ>ポート変換と進むと管理画面が表示されます。

ポート変換の新規追加

グループ: 新規追加

インターネット側IPアドレス: エアステーションのインターネット側IPアドレス

プロトコル: TCP/UDP

任意のTCPポート: 1

任意のTCP/UDPポート: 2

LAN側IPアドレス: 3

LAN側ポート: TCP/UDPポート: 4

新規追加 ←

カメラが複数あれば新規追加でカメラごとにTCPポート番号を設定する

グループ	インターネット側IPアドレス LAN側IPアドレス	プロトコル LAN側ポート	操作
ipcam	エアステーションのインターネット側IPアドレス 192.168.██	TCPポート:1088 HTTP(TCPポート:80)	OFF 修正 削除

※この管理画面はバッファロー製ルーターの管理画面の一例です。設定に関する名称は機種やメーカーによって異なる場合があります。

①プロトコル：任意のTCPポートを選択

②任意のTCP/UDPポート（変換対象ポート等）：WAN側（インターネット側）のポート番号を、80又は1024～49151の範囲（5桁が望ましい）で設定します。カメラが複数台あるときはそれぞれ違う数値を1024～49151の範囲（5桁が望ましい）で設定してください。

③LAN側IPアドレス（転送先IPアドレス等）：IPカメラのプライベートIPアドレス

④LAN側ポート（宛先ポート・転送先ポート・変換対象ポート等）：IPカメラのポート番号。カメラ側にデフォルトで設定されている80を入れます。この数字はIPカメラそのもののポート番号なので、カメラが複数台あってもすべて80で問題ありません。入力欄がない場合は設定する必要はありませんがWAN側ポート番号と同じ数値が自動的にLAN側ポート番号となりますので、3-②で設定する数値に注意してください。

バッファロー製ルーター以外での設定はこちらもご参照ください

eo光 eoRT-150でのポートフォワーディング設定

NTTフレッツ光（PR/RTシリーズ）でのポートフォワーディング設定

※ポートフォワーディング接続の設定場所の名称はメーカーや機種によって異なる場合があります。

NTTフレッツ光等：静的IPマスカレード

eo光等：ポートマッピング

エレコム、YahooBB、ソフトバンク光等：ポート転送

コレガ等：バーチャルサーバ

IOデータ等：ポートの開放

ASUS：Virtual Server/Port Forwarding

バッファロー等：ポート変換

このほかにも、ポートフォワーディング、アドレス変換、仮想サーバー等の表現もあります。

ご使用のルーターのポートフォワーディング設定について分からない場合はお客様ご自身でルーターのメーカーへお問合せください。

③カメラの設定 (DDNS登録 HTTP ポート設定)

3.カメラの設定(DDNS登録,HTTPポート設定)

4.カメラのHTTPポートを入力してURL作成、設定済みカメラリストに登録

DDNS登録とHTTPポート設定は②のカメラリスト内にあるURLから行います。

③-1 まず①で取得したDDNSサーバアドレスの登録を行います。カメラリストのDDNS設定ページのURLを開きます。開くと、IPカメラのユーザー名とパスワードを要求するダイアログが開く場合がありますので、その際はIPカメラのユーザー名とパスワードを入力してください。

カメラリスト		カメラ検索
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:4C:00:00:00:00 >	
DDNS設定ページ	http://192.168.1.100/web/ddns_men.html	
HTTP設定ページ	http://192.168.1.100/web/network_men.html	
HTTP	80 WAN側ポート URL作成	追加
URLを作成してください		
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:4C:00:00:00:00 >	

DDNS	
メーカーのダイナミックDNS設定	<input type="radio"/> オン <input checked="" type="radio"/> オフ
第三者のダイナミックDNS設定	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
サービス提供者	No-ip.com ▼ No-ip.comを選択
ユーザー名	ユーザー名
パスワード	パスワード
ホスト名	DDNS サーバーアドレス
設定 キャンセル	

ダイナミックDNS設定の入力画面

URLを開くと上記のような入力画面に繋がります。フォームに以下の項目を入力したら設定を押します。

メーカーのダイナミックDNS設定：オフ

第三者のダイナミックDNS設定：オン

サービス提供者：No-ip.com を選択

ユーザーネーム：No-ip で登録したメールアドレス

パスワード：No-ip で設定したパスワード

ホスト名：No-ipで作成したDDNSサーバーアドレス

接続したいIPカメラが複数台ある場合はIPカメラそれぞれに対してこれらの設定を行ってください。

③-2 次にHTTPポートの設定をします。

カメラリストのHTTP設定ページのURLを開きます。(開くと、IPカメラのユーザー名とパスワードを要求するダイアログが開く場合がありますのでその際はIPカメラのユーザー名とパスワードを入力してください)

カメラリスト		カメラ検索
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:9B:03:02:01:02 >	
DDNS設定ページ	http://192.168.1.100/web/ddns_men.html	
HTTP設定ページ	http://192.168.1.100/web/network_men.html	
HTTP	<input type="text" value="80"/> WAN側ポート	URL作成
	URLを作成してください 追加	
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:9B:03:02:01:02 >	

HTTPポート	<input type="text" value="80"/>	(80 又は1024~49151)
RTSPポート	<input type="text" value="554"/>	(554 或1024~49151)
Rtmp	<input type="text" value="1935"/>	
RTSP権限検証	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ (注意: 設定を変更した後、デバイスを再起動)	
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

IPカメラ側のポート番号設定

HTTPポートの数値はデフォルトの80が入っています。

②-2 で入力したLAN側ポート番号の数値と同じものがHTTPポート番号です。WAN側ポート番号しか入力する欄が無かった場合はWAN側ポート番号の数値と同じものがLAN側ポート番号の数値になります。違う数字を設定する場合は入力しなおし、設定を選択します。

④カメラのHTTPポートを入力してURLを作成、設定済みカメラリストに登録

3.カメラの設定(DDNS登録,HTTPポート設定)

4.カメラのHTTPポートを入力してURL作成、設定済みカメラリストに登録

カメラリスト		カメラ検索
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:9B:03:02:01:02 >	
DDNS設定ページ	http://192.168.1.100/web/ddns_men.html	
HTTP設定ページ	http://192.168.1.100/web/network_men.html	
HTTP	<input type="text" value="80"/> WAN側ポート	URL作成 ←
	URLを作成してください 追加	
IPアドレス	192.168.1.100	
MACアドレス	< 00E0:9B:03:02:01:02 >	

カメラリスト内・[LAN側ポート]にはデフォルトの80が入っています。これは③-2においてカメラに設定したHTTPポート番号のことです。違う数値を設定した場合はその数値に書き換えてください。

②-2 で設定したWAN側ポート番号をカメラリスト内の[WAN側ポート]フォームに入力します。

LAN側ポート・WAN側ポートが入力できたら、URL作成を選択します。すると、[作成したURL]にカメラ画像を見るためのURLが作成されます。

カメラリスト		カメラ検索
IPアドレス	192.168.1.10	
MACアドレス	00:0E:8C:00:07:3F	
DDNS設定ページ	http://192.168.1.10/web/ddns_men.html	
HTTP設定ページ	http://192.168.1.10/web/netw	
HTTP	80	8080
	<input type="text" value="http://192.168.1.10:80"/> <input type="text" value="http://192.168.1.10.dens.net:8080"/>	
IPアドレス	192.168.1.10	
MACアドレス	00:0E:8C:00:07:3F	

URL 作成を選択すると
カメラ画像を見るため
の URL が作成される

URL作成

追加

URL 作成後、追加を選択でカメラ
リストが追加される

URL が作成されてから、追加を選択すると、画面上部に設定済みカメラリストが登録されます

IPカメラ アシスタント

登録済みカメラ

① <http://192.168.1.10:80>
② <http://192.168.1.10.dens.net:8080>
③ VIEW
 ④ ✕

⚙️ 設定手順

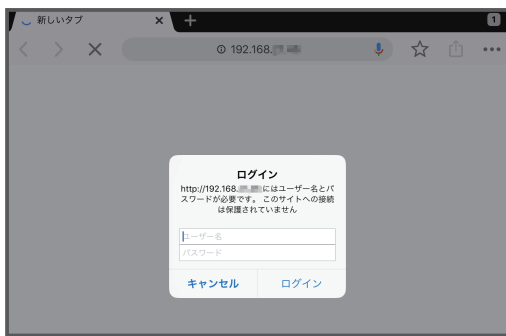
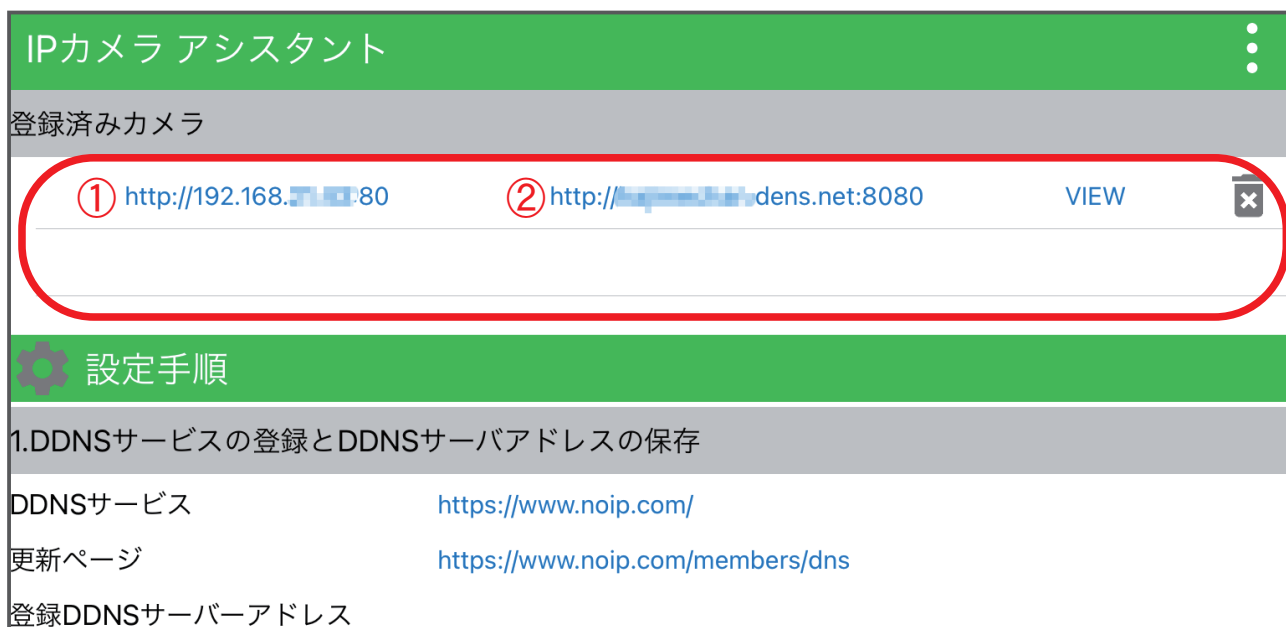
1.DDNSサービスの登録とDDNSサーバアドレスの保存

DDNSサービス	https://www.noip.com/
更新ページ	https://www.noip.com/members/dns
登録DDNSサーバアドレス	

- ①ネットワーク内からIPカメラのポータル画面に接続する際のURLです。
- ②ネットワーク外からIPカメラのポータル画面に接続する際のURLです。
- ③IPカメラアシスタントでカメラ画像を見ることが出来ます。アプリがネットワークの内外どちらにいるかを判断して、カメラ画像を映します。ネットワークが切り替わる際は一度カメラとの接続を切ってから再度接続しなおしてください。
- ④登録したIPカメラの情報をリストから削除します。

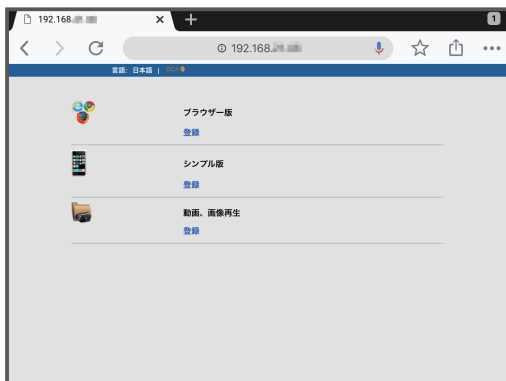
登録済みカメラリストは、アプリを閉じても登録されたままなので、アプリを開くたびにURLを作成する必要はありません。

【ポータル画面について】



①または②はカメラのポータル画面を開く際のURLです。URLを選択すると、ブラウザが開きます。このURLはアプリをインストールしていないデバイスやPCからも接続が可能です。ブラウザに直接入力してご利用ください。その際①のURLの利用にはデバイスやPCがカメラと同じネットワークに接続する必要があります。

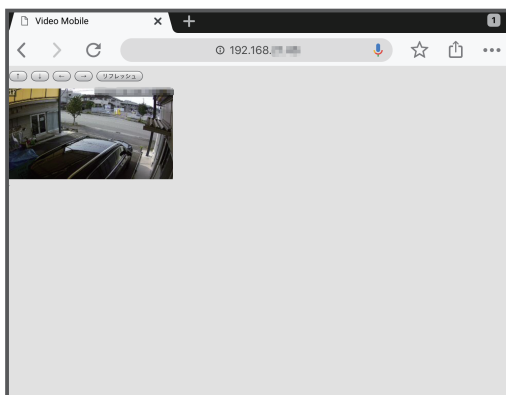
ブラウザを開くとログインフォームが表示されることがあるので IPカメラのユーザー名およびパスワードを入力します。



カメラのポータル画面に繋がります。

ここからもカメラ画像をみたり、カメラの設定をすることができます。

ブラウザー版 登録：PC からの接続であれば、IE もしくは IE Tab (web ブラウザの拡張機能) を搭載した Google Chrome または Edge でカメラ画像を見ることができます



シンプル版 登録：スマートフォンで画像を見る際に使用します。ブラウザー版と比べるとシンプルな操作しかできません。音声を聞くことはできません。

シンプル版の画面です